令和6年度 第2回 江西中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和6年11月15日(金) 15時00分から16時15分まで
- 2 開催場所 江西中学校 会議室
- 3 出席委員 大竹信二、稲垣佐登史、鈴木義明、影山武史、小池麻理、石切山和美
- 4 欠席委員 岡本弥佐
- 5 学校職員 松島望(校長)、青島真紀(教頭)、内山陽介(教務主任)
谷口峰史(2学年主任)、犬塚貴美子(CSディレクター)
- 6 教育委員会 欠席
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 犬塚貴美子
- 9 前回会議録確認
- 10 議長の選出 石切山委員が、議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - (1) 未来授業の振り返り
 - (2) 部活動の地域移行
 - (3) 学区内の安全(防災・交通安全)
 - (4) 学校評価アンケートの項目の検討

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

熟議に入る前に前回会議録の確認があった。

(1) 未来授業の振り返り

議長の指示により、谷口教諭から別紙資料に基づき、10月25日に行われた未来授業について説明があり、委員から以下の発言があった。

※未来授業に講師として鈴木委員が参加して下さった。

- ・ 普段接する大人と違うので、子ども達には良い体験になった。(谷口教諭)
 - ・ 他中学校で講師を担当し、SDGs について話したが、常日頃からそういう勉強をしているのであれば、そうした話も勉強になると思った。(大竹会長)
 - ・ 未来授業の様子を保護者も見られると良いと思う。ショート動画などでも良い。将来の仕事について家庭内でも話すきっかけになるのでは。(影山委員)
- 公開日にしても良いかも。検討したい。(教頭)

- ・子ども達は真剣に話を聞き、質問もして、新しいアイデア等もあり、将来の夢を持って生活していると感じた。未来、希望、夢がある中 2 だと思ふ。(鈴木委員)

(2) 部活動の地域移行について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき、部活動の地域移行について説明があった。

- ・浜松市の方向性⇒令和8年9月以降、平日の学校部活動は継続、休日の部活動は地域クラブ活動へ移行。学校運営協議会等で「休日の部活動の地域移行のあり方」について継続的に協議する。

受け皿があるかどうか等、地域の中でも情報があつたら教えてほしい。(校長)

- ・部活よりお金がかかる場合もあり、浜松は母体が大きいのでお金の問題もあつて難しい。モデルケースがあつて示してくれると良いと思ふ。子どもたちがやりたいことをやれる環境になるといい。(教頭)

委員からは以下の発言があつた。

- ・今まで休日のグラウンドは地域のクラブ活動等に貸し出していたが、その優先順位はどうなるのか？(影山委員)

→子ども達が参加している地域クラブが優先になると思ふ。システムが構築されていくと思ふ。(校長)

- ・部活動専門の教員を雇つて、部活動の顧問を任せるのはどうか。(鈴木委員)
- ・休日だけ(地域クラブ)というのは難しいのでは。経済的な格差が出そう。(影山委員)
- ・何を協議すればよいのか？ある程度、条件等が決まっていないと話が進まない。子ども達がデメリットを感じないようにしたい。(大竹会長)

→学校として母体を作ると良いと思ふが、予算の問題もあり、難しい。(校長)

(3) 学区内の安全(防災・交通安全)について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき、学区内の安全(防災・交通安全)について説明があつた。

- ・学区の地図を見て、注意を喚起したい場所等があつたら教えてほしい。

委員からは、以下の発言があつた。

- ・学区の避難所は浅間小であり、救援物資も全て浅間小にくるが、1~2週間はかかるので、それまでは家庭で確保してほしい。避難の仕方の講習は学校でもしているが、そういった話を家庭内でもしてくれると良いと思ふ。(鈴木委員)

- ・避難所に行けば何とかかなと思っている人は多い。(稲垣委員)
→校区の避難所は浅間小になっていて、江西中が解放される場合は、大規模な災害の場合になる。玄関を出て右側に防災ボックスがあり、震度5以上の地震の際、地域の防災班長が駆けつけて開けることになっている。()

(4) 学校評価アンケートの項目の検討

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づき、学校評価アンケートについて説明があった。

- ・学校活動の振り返りのため、来年度の学校活動のあり方を考えるために実施している。昨年度のアンケートの項目を見て、改善点等あったら言ってほしい。(教務主任)

13 報告

教頭の指示により、学校支援コーディネーターより、職場体験の進捗状況について報告があった。

- ・理容系多めに、との希望で3件くらいOKをもらえた。動物系は動物支援センターから了承された。課題としては、要請した時期が他校とかぶってしまったため、来年は早めに取り掛かりたい。新規の場所では、電話で口約束より書面で提案してほしい旨があったため、来年からは事前に整えていきたい。(小池委員)

14 その他連絡事項

- ・教頭から学校運営協議会の自己評価表について説明があり、12月13日(金)までに学校に提出するよう連絡があった。

- ・次回議長の選出

次回の議長について、輪番制で小池委員の番ということで、全員異議なくこれを承認した。

- ・次回の開催日時について

CSディレクターから、第3回協議会を令和7年2月7日(金)15時から、本校舎1階会議室で開催する旨の連絡があった。

最後に司会より、オブザーバーに意見や感想を求めたところ、以下の発言があった。

- ・部活動の地域移行については、運営協議会で何を協議するのか、ということも含め、難しい問題だと思う。(南部協働センター、加藤所長)